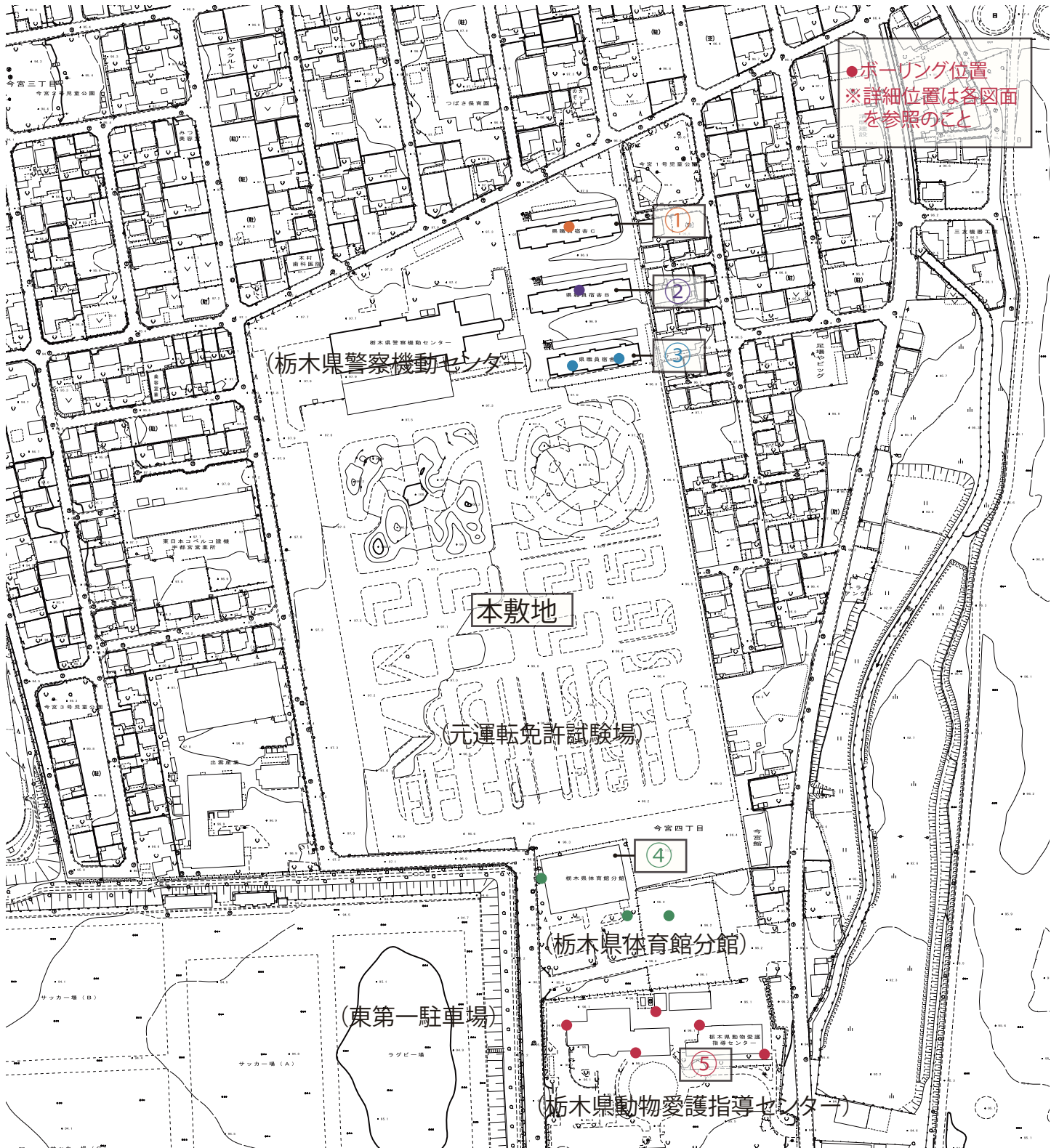
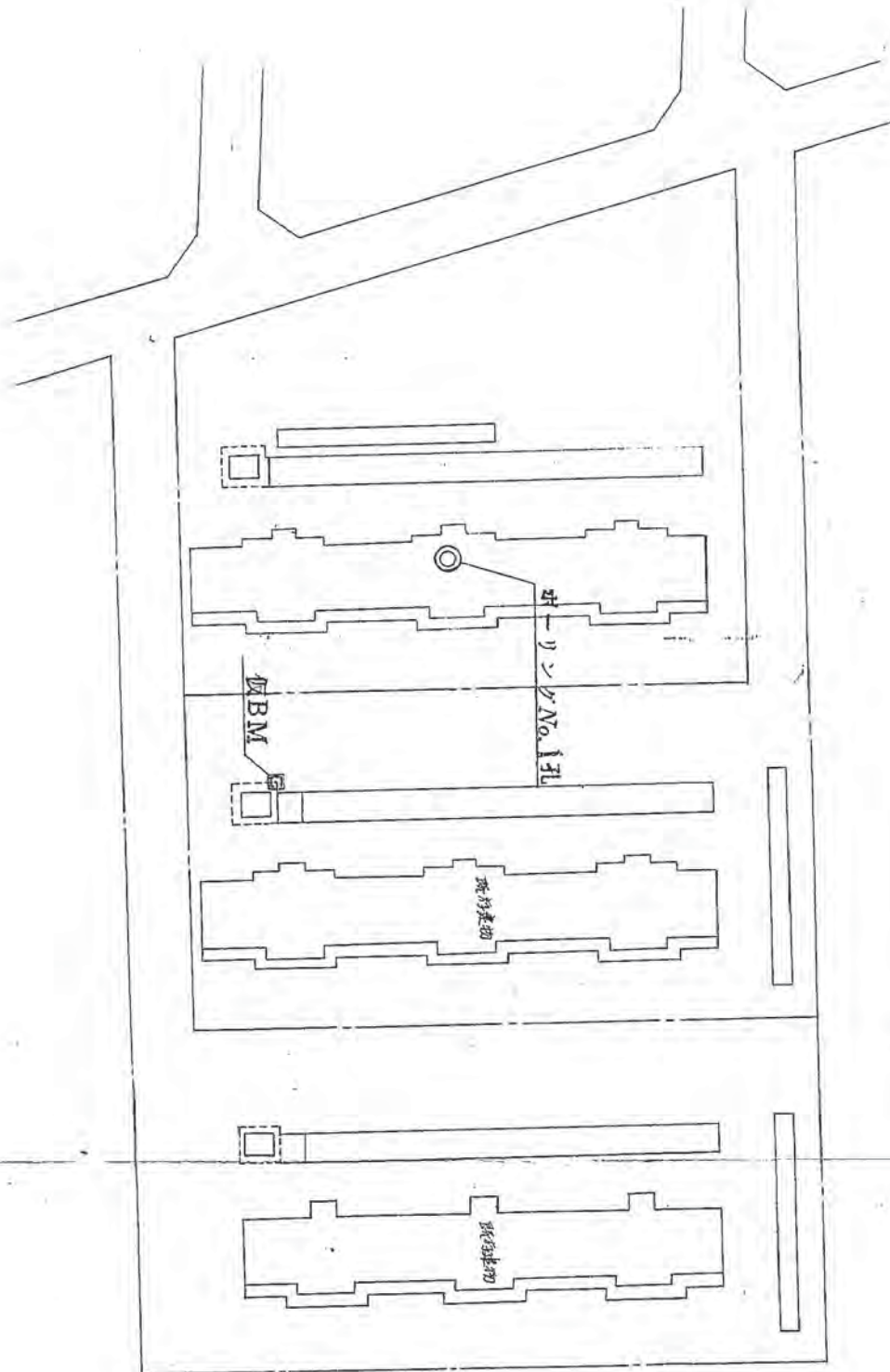


別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
(ボーリング位置図)



平面位置図

S=1:500



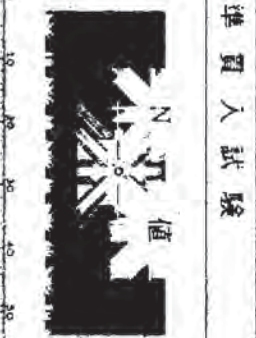
別紙4 本敷地周辺の土質調査結果 (部分)

ボーリング柱状図

調査名 本部宇都宮職機仕宅新築工事
事業・工事名

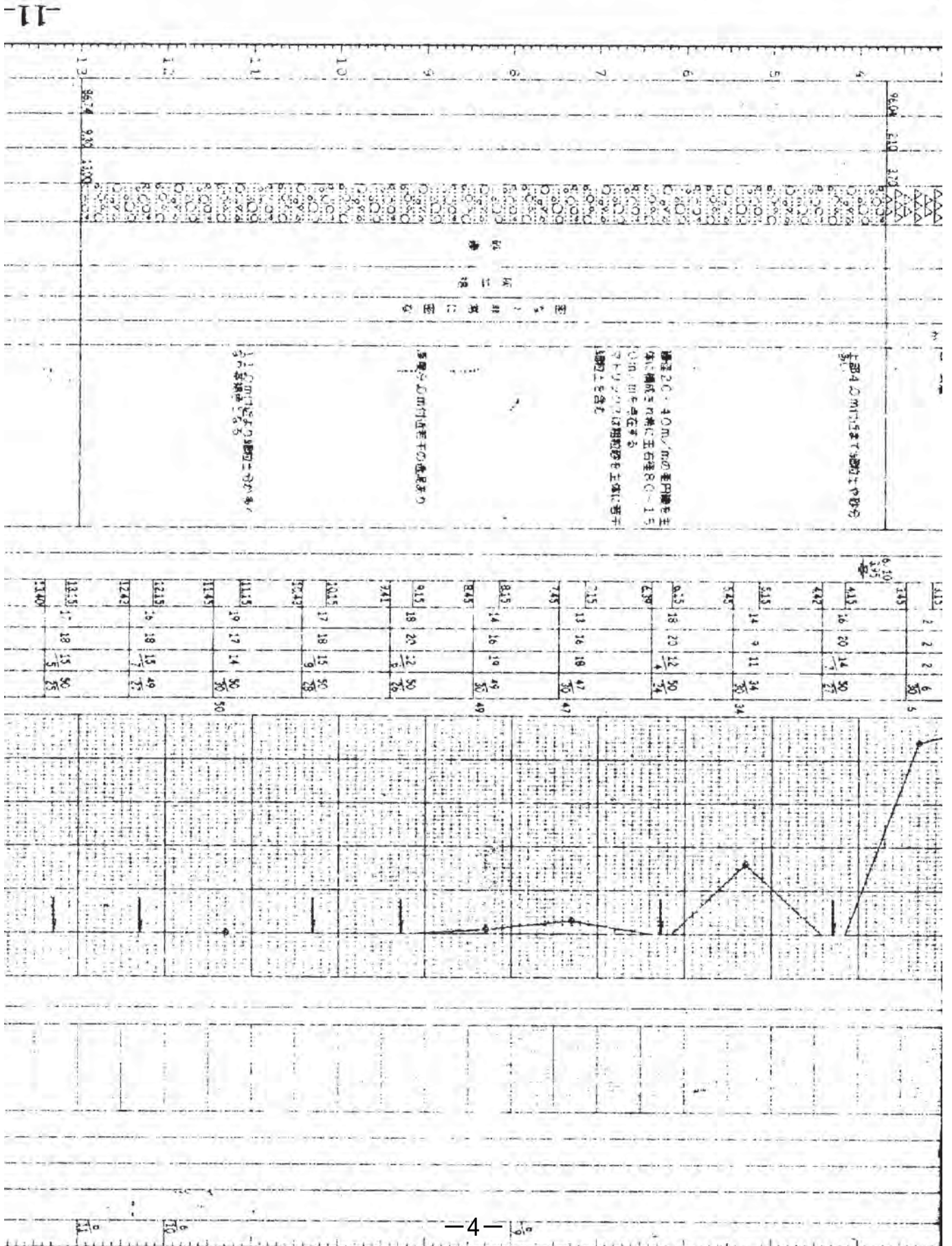
ボーリング名	N O 1 R	調査位置	宇都宮市幸富4-2-34	緯度	36°30'38.1"
発注機関	株式会社 鳩山建設設計事務所	調査期間	昭和63年6月8日~63年6月11日	経度	139°52'12.7"
調査業者名	マツ工機株式会社 電話(0256-65-1201)	現在代理人	コシ定哲	ボーリング名	コソソナーラー
孔口標高	N.B.M=100.00m 99.74	試験機	カノ KR-1000型	設置者	マツ
総掘進長	13.00m	エンジン	マツラー NS-75	ハンマー	落下用
		地盤支配	カノ	ボソナー	マツ
		方向	北 135° 西 90° 東 45° 南 15° 北	バージョン	V6-S

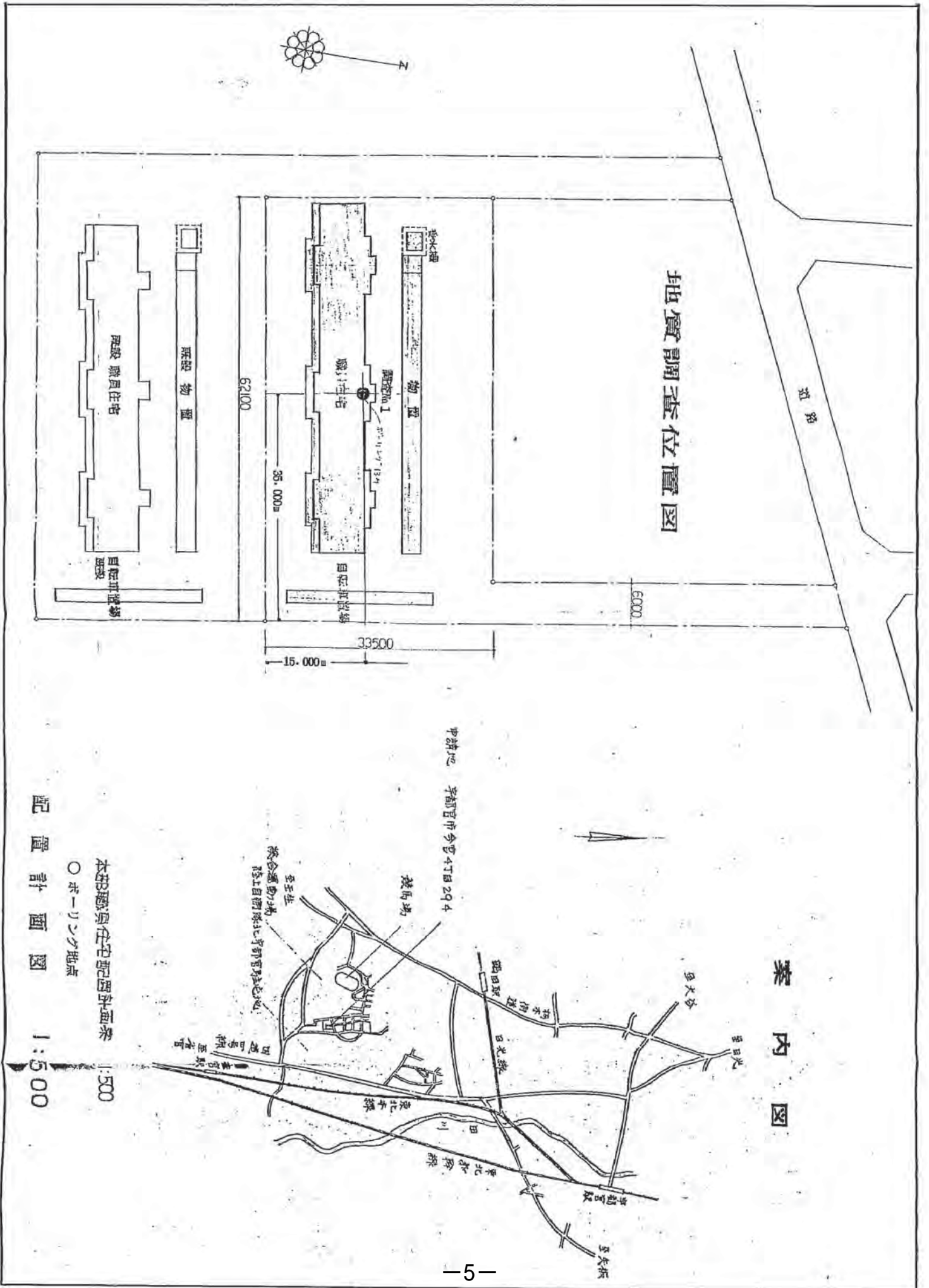
掘進月日	採取方法	試験番号	試験名 および結果	標準貫入試験				原位置試験 深度(m)	
				試験回数	貫入量(cm)	平均貫入量	標準貫入度		
1	1	1	1	1	1	1	1	1.52	
1	1	2	2	2	2	2	2	1.52	
1	1	3	3	3	3	3	3	1.52	
1	1	4	4	4	4	4	4	1.52	
1	1	5	5	5	5	5	5	1.52	
1	1	6	6	6	6	6	6	1.52	
1	1	7	7	7	7	7	7	1.52	
1	1	8	8	8	8	8	8	1.52	
1	1	9	9	9	9	9	9	1.52	
1	1	10	10	10	10	10	10	1.52	
1	1	11	11	11	11	11	11	1.52	
1	1	12	12	12	12	12	12	1.52	
1	1	13	13	13	13	13	13	1.52	
1	1	14	14	14	14	14	14	1.52	
1	1	15	15	15	15	15	15	1.52	
1	1	16	16	16	16	16	16	1.52	
1	1	17	17	17	17	17	17	1.52	
1	1	18	18	18	18	18	18	1.52	
1	1	19	19	19	19	19	19	1.52	
1	1	20	20	20	20	20	20	1.52	
1	1	21	21	21	21	21	21	1.52	
1	1	22	22	22	22	22	22	1.52	
1	1	23	23	23	23	23	23	1.52	



掘進月日	採取方法	試験番号	試験名 および結果	試験深度	試験結果
1	1	1	1	1	1
1	1	2	2	2	2
1	1	3	3	3	3
1	1	4	4	4	4
1	1	5	5	5	5
1	1	6	6	6	6
1	1	7	7	7	7
1	1	8	8	8	8
1	1	9	9	9	9
1	1	10	10	10	10
1	1	11	11	11	11
1	1	12	12	12	12
1	1	13	13	13	13
1	1	14	14	14	14
1	1	15	15	15	15
1	1	16	16	16	16
1	1	17	17	17	17
1	1	18	18	18	18
1	1	19	19	19	19
1	1	20	20	20	20
1	1	21	21	21	21
1	1	22	22	22	22
1	1	23	23	23	23

別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
(部分)





地質調査位置図

案内図

本敷地職主住宅配置計画案
○ホーリング地点
配置計画図 1:500

別紙4 本敷地種変の土質調査結果

(部分)

土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調 査 名 本部職員住宅新築工事地質調査委託

調査年月日 62年7月 日

調 査 地 点 宇都宮市今宮4丁目294番地

標 高 現地表面下 _____ m _____ 年 月 日

ボーリング孔: No. 1

機種

孔内水位(自然、泥)CL-4.55 m 調査責任者 岩 沢 広 明

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験							採取試料・原位置試験							
				土質記号	土質名	色 調	記 事	深 さ m	打撃 回数 貫入風 圧/cm	10 cm 以上の 打 撃 回 数			74µm 通過質量百分率 (%)					試料 番号	測定 番号	深 さ m	方 法 ¹⁾	
										10 cm	20 cm	30 cm	N 値									
0		0.50	0.50	盛土	黒褐色	篩混り土砂で構成。																
1		1.10	0.60	ローム	黄褐色	粘着力強い。	1.15	2	1	1												
2		2.45	1.35	鹿沼土	黄褐色	含水あり。	1.55	40	20	20												
3		3.50	1.05	ローム	暗褐色	有機物混る。 3m附近小篩混る。	2.15	1														
4				砂 礫	暗灰色 茶褐色	主体篩φ30mm~50mm 4m附近若干褐色含む。 崩壊性大。(7m附近まで) 5m附近より茶褐色を呈す。	2.75	60														
5									4.15	38	8	10	20									
6									4.45	30												
7									5.15	25	8	9	8									
8									5.45	30												
9									6.15	39	12	14	13									
10									6.45	30												
11									7.15	46	16	16	14									
12									7.45	30												
13									8.15	50	17	16	17									
14									8.38	23	10	10	3									
15									9.15	50	14	28	8									
16						9.37	22	10	10	2												
17						10.15	41	18	14	9												
18						10.45	30															
19						11.15	50	15	20	15												
20						11.43	28	10	10	8												
21						12.15	45	14	13	18												
22						12.45	30															
23						13.15	50	24	26													
24		13.35				13.35	20	10	10													

備 考

注 1) 試料採取方法の記号

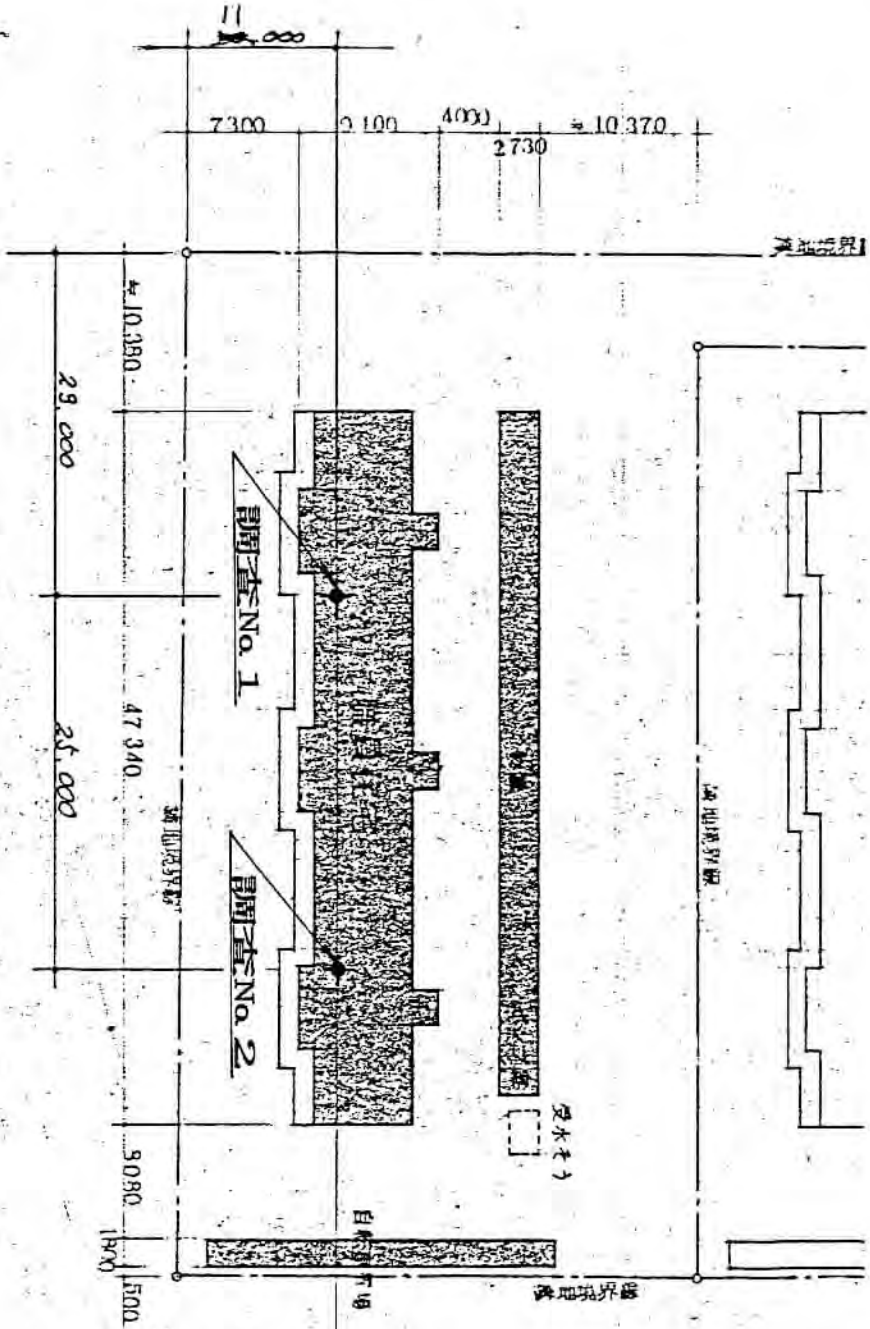
注 2) 原位置試験方法の記号

T: シンウォールサンブラー F: フォイルサンブラー

P: 標準貫入試験用サンブラー O: オーガー

D: デ6型サンブラー

地質調査位置図

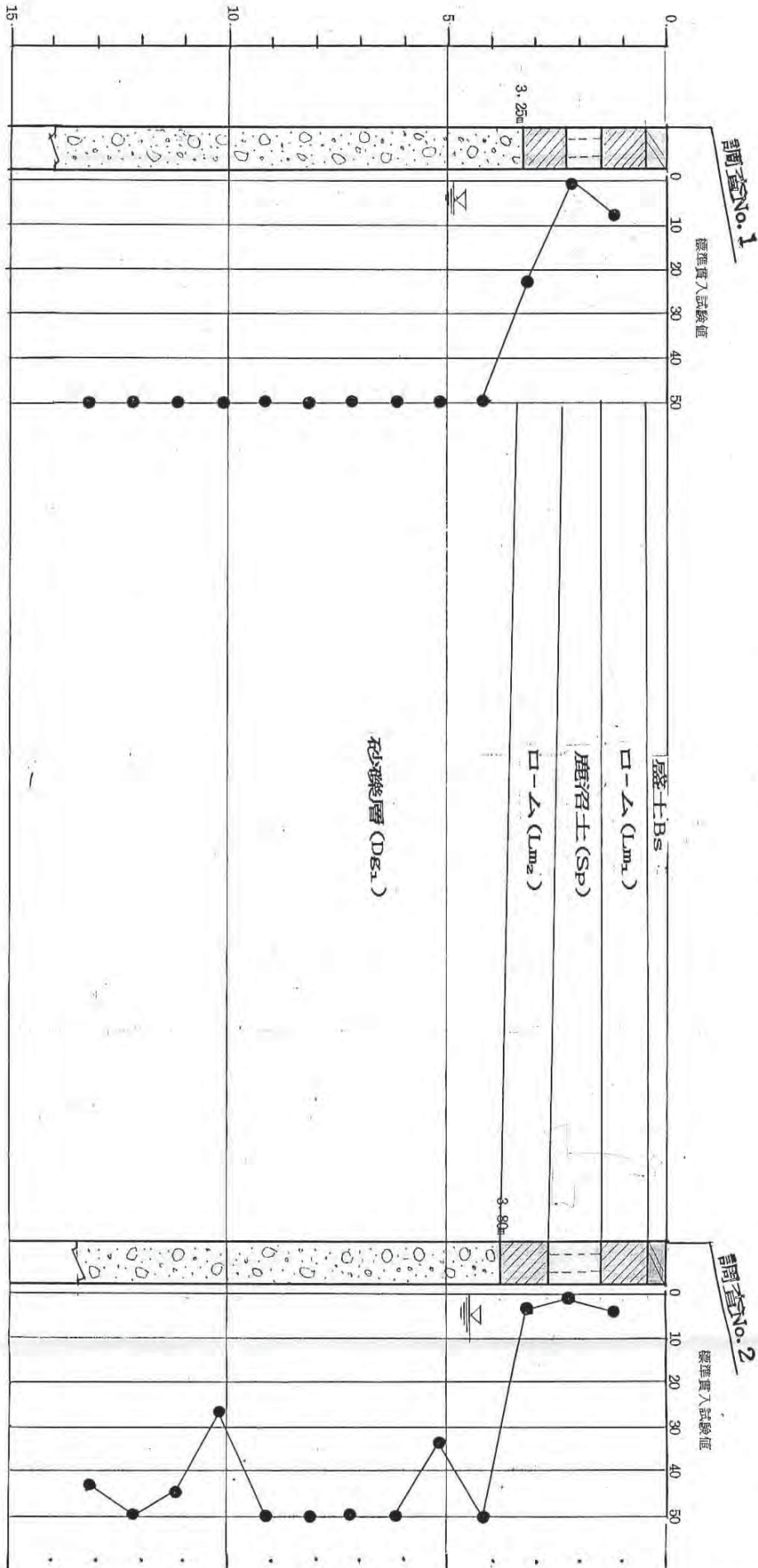


配置図 1 : 500

敷地面積 2706.95 m²

申請建物

地質推定断面図



別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
(部分)

土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調 査 名 本部 宇都宮職員住宅新築に伴う地質調査委託

調査年月日 61 年 6 月 日

調 査 地 点 宇都宮市今宮4-342

標、高 _____ m

_____ 年 月 日

ボーリング孔: No.1

機種 _____

孔内水位(自然,泥)CL-4.90 m

調査責任者 岩 沢 広 明

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	観 察 記 録			標 準 貫 入 試 験					採取試料・原位置試験										
				土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数 /10 cm	10 cm ご と の 打 撃 回 数	N 値			試 料 番 号	測 定 番 号	深 さ m	方 法 (注2)					
0		0.50	0.50		盛土	黒灰色	腐混り土砂															
1		1.50	1.00		ローム	黄褐色	若干粘土質, 軽石介入	1.15 1.45	7 30	2 2	3											
2		2.30	0.80		鹿沼土	黄褐色	含水あり, 粒径不均一	2.15 2.55	1 40	1 40												
3		3.25	0.95		ローム	茶褐色	粘土ローム, 下部砂質	3.15 3.45	23 30	3 10	10											
4				砂 礫	砂 礫	暗灰色	主体礫φ30mm~50mm 大礫φ80mm~100mm内外の 点在あり, 5m附近まで暗灰色。	4.15	50	43	7											
5								5.15	50	22	28											
6								6.15	50	20	25	5										
7								7.15	50	50	50											
8								8.15	50	20	30											
9								9.15	50	19	19	12										
0								10.15	50	20	21	9										
1								11.15	50	19	28	3										
2								12.15	50	22	28											
3								13.15	50	12	25	13										
4		13.42		13.42	27	10	10	7														

備考

注1) 試料採取方法の記号

注2) 原位置試験方法の記号

- T: シンウォールサンブラー F: フォイルサンブラー
- P: 標準貫入試験用サンブラー O: オーガー
- D: デニソン型サンブラー

別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
(部分)

土 質 柱 状 図							報 告 用 紙													
調 査 名 本部 宇都宮職員住宅新築に伴う地質調査委託							調 査 年 月 日 6 1 年 6 月 日													
調 査 地 点 宇都宮市今宮4-342							標 高 _____ m _____ 年 _____ 月 _____ 日													
ボーリング孔: No. 2							機 種 _____ 孔内水位(自然,泥)GL-4.50 m 調査責任者 岩 沢 広 明													
標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	観 察 記 録			標 準 貫 入 試 験					採取試料・原位置試験								
				土質記号	土質名	色 調	記 事	深 さ m	打撃 回数 10 cm 貫入量 kg/cm	10 cm ごと の 打 撃 回 数			N 値					試料 番号	測定 番号	深 さ m
0		0.30	0.30		盛土	黒灰色														
1		1.50	1.20		ローム	黄褐色	軽石粒混る。 若干粘土質を呈す。	1.15 1.45	4 30	1 1	1 1	2								
2		2.70	1.20		膨沼土	黄褐色	含水あり。	2.15 2.70	1 55	1	55									
3		3.80	1.10		ローム	黄褐色	粘土ローム	3.15 3.45	3 30	1	1	1								
4					砂 礫	暗灰色	主体礫φ20mm~50mm 4.7m附近φ200mm位の玉石 点在あり。	4.15 4.35	50 20	18	32									
5				暗褐色		6m附近より暗褐色。	5.15 5.45	34 30	10	11	13									
6								6.15 6.45	50 30	10	20	20								
7								7.15 7.43	50 28	17	18	15	8							
8								8.15 8.39	50 24	17	23	10	4							
9								9.15 9.36	50 21	20	25	5	1							
10								10.15 10.45	27 30	15	5	7								
11								11.15 11.45	45 30	12	18	15								
12								12.15 12.43	50 28	14	17	19	8							
13		13.45						13.15 13.45	43 30	15	14	14								

備考

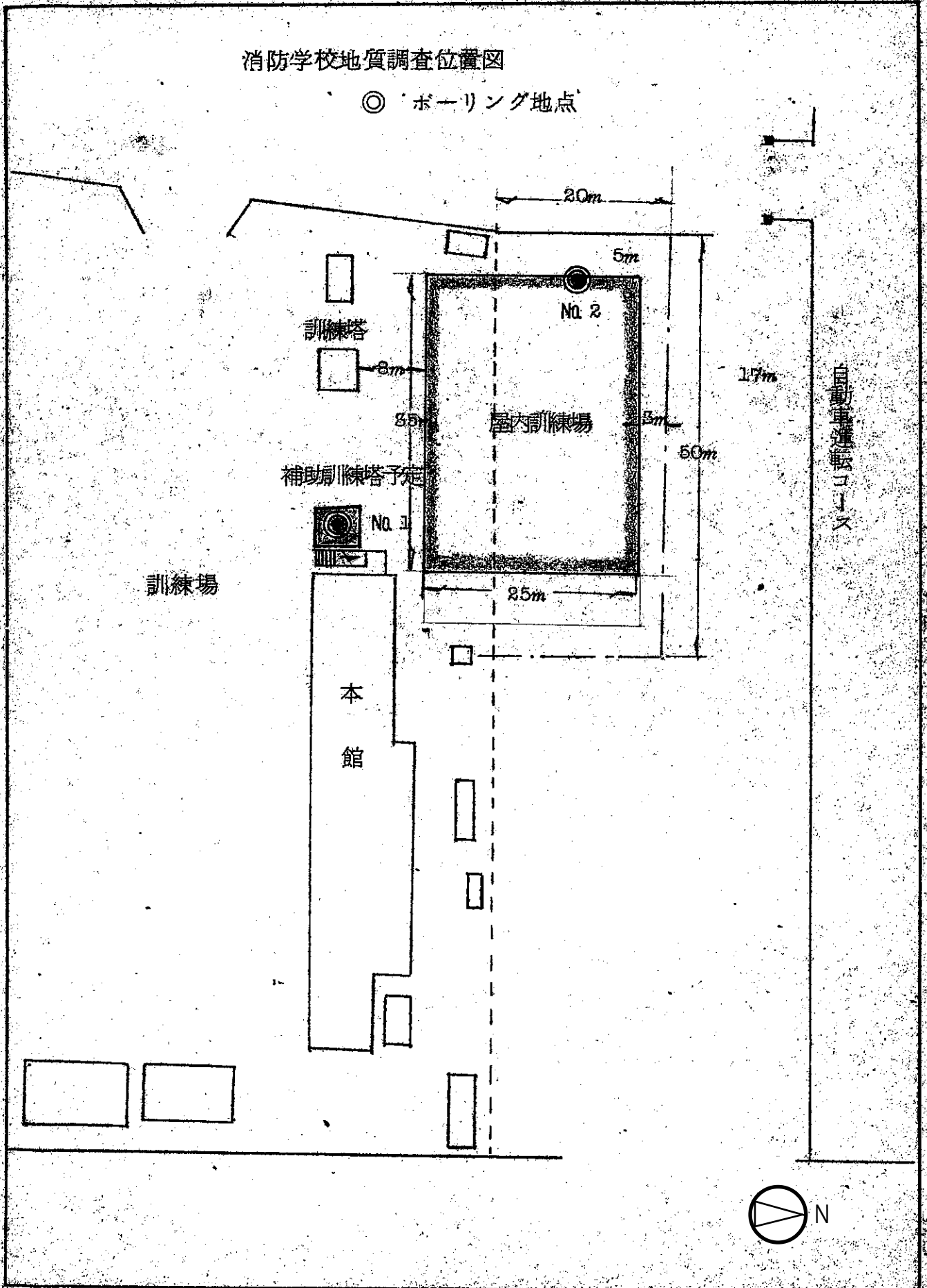
注1) 試料採取方法の記号

T: シンウォールサンプラー F: フォイルサンプラー
P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー
D: デニソン型サンプラー

注2) 原位置試験方法の記号

消防学校地質調査位置図

◎ ボーリング地点



ボーリング柱状図 (栃木県体育館分館部分)

調査名 消防学校敷地地質調査工事 孔番 No. No.1 地盤高 _____ m

調査場所 補助訓練場予定地 (基準面 _____)

地形 _____ 摘要 _____

調査期間 昭和51年5月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 2.60m 調査担当者 _____

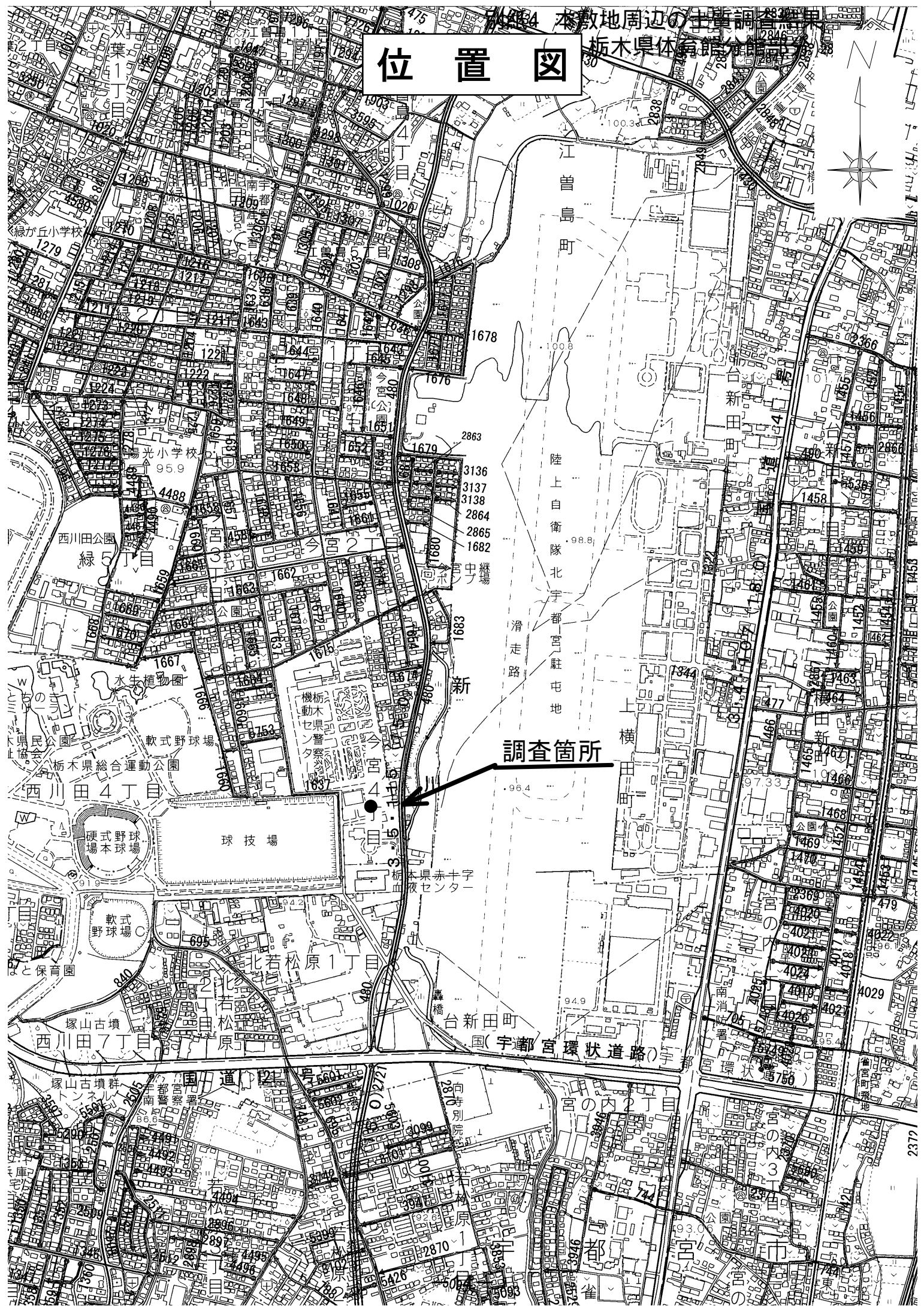
標地下水 高位 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料		原位置 試験深度 (m)	標準貫入試験 打撃回数							
					色調	相対密度		番号	記号		採取深度 (m)	0	10	20	30	40	50	60
0	0			表土	暗灰色			1	1.1.10	1.15 1.47								
	1.05	1.05			茶褐色		有機物、腐植 物少量混る。		1	1.1.11	2.15 2.25							
	2.15	1.10		鹿沼土	黄褐色		含水あり。		2	1.1.12	3.15 3.45							
	3.25	1.10		粘土質	茶褐色		粘着性強い。		3	1.1.13	4.15 4.45							
	4.35	1.10			茶褐色				4	1.1.14	5.15 5.35							
	5.45	1.10			茶褐色		礫径φ=20% ~80%位の礫混 入多い。		5	1.1.15	6.15 6.45							
	6.55	1.10			茶褐色		所々φ=80% ~100%内外の 礫も混る。		6	1.1.16	7.15 7.35							
	8.05	1.50			茶褐色		9m附近より 幾分粘土混る。		7	1.1.17	8.15 8.45							
	9.55	1.50			茶褐色				8	1.1.18	9.15 9.45							
	11.05	1.50			茶褐色				9	1.1.19	10.15 10.45							
	12.55	1.50		砂礫	茶褐色				10	1.1.20	11.15 11.45							

ボーリング柱状図 (栃木県体育館分館部分)

調査名 消防学校敷地地質調査 孔番 No. NO. 2 地盤高 _____ m
 調査場所 屋内訓練場了定地 (基準面 _____)
 地 形 _____ 摘 要 _____
 調査期間 昭和51年 6月 日 ~ 月 日
 地下(孔内)水位 2.80 m 調査担当者 _____

標地下水位 高位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		原 位 置 試験深度 (m)	標準貫入試験								
					色 調	相 対 密 度		番号	記号		採取深度 (m)	試験深度 (m)	打 撃 回 数						
													0	10	20	30	40	50	60
	0.00 0.40	0.40		表土	暗灰		上部コンクリート												
					茶褐色		有機物腐植物混る。	2	1	10.20	1.15 1.45	4							
	2.25	1.85		ローム				2	1	11.15	2.15 2.33	3							
	3.35	1.10		鹿沼土	黄褐		含水あり。	3	1	10.10	3.15 3.43	3							
	4.30	0.95		粘土ローム	茶褐		粘性あり。	4	1	11.14	4.25 4.55	30							
							5m附近泡礫 φ=20~30% 位混入多い。	5	1	9.14	5.15 5.43	41							
							以深φ=20% 50%位の混入 多い。 所々φ=70% ~80%位の礫 も混る。	6	1	10.24	6.15 6.35	63 20							
					茶 灰 色			7	1	15.22	7.15 7.45	56							
								7	1	20.18	8.15 8.45	50							
									1	16.23	9.15 9.45	61							
							10m附近より 幾分粘土混る。	8	1	10.19	10.15 10.45	51							
								9	1	13.12	11.15 11.45	37							
									1	13.23	12.15 12.45	53							
	13.30			砂 礫				10	1	20.20	13.15 13.30	50 15							

位置図



調査箇所

江曾島町

陸上自衛隊北宇都宮駐屯地

滑走路

横

新

新

台新田町

国(宇都宮環状道路)

宇都宮環状道路(馬場5路)

宮の内

宮の内

宮の内

宮の内

宮の内

宮の内

宮の内

宮の内

緑が丘小学校

場光小学校

西川田公園

板木運動センター

球技場

軟式野球場

塚山古墳

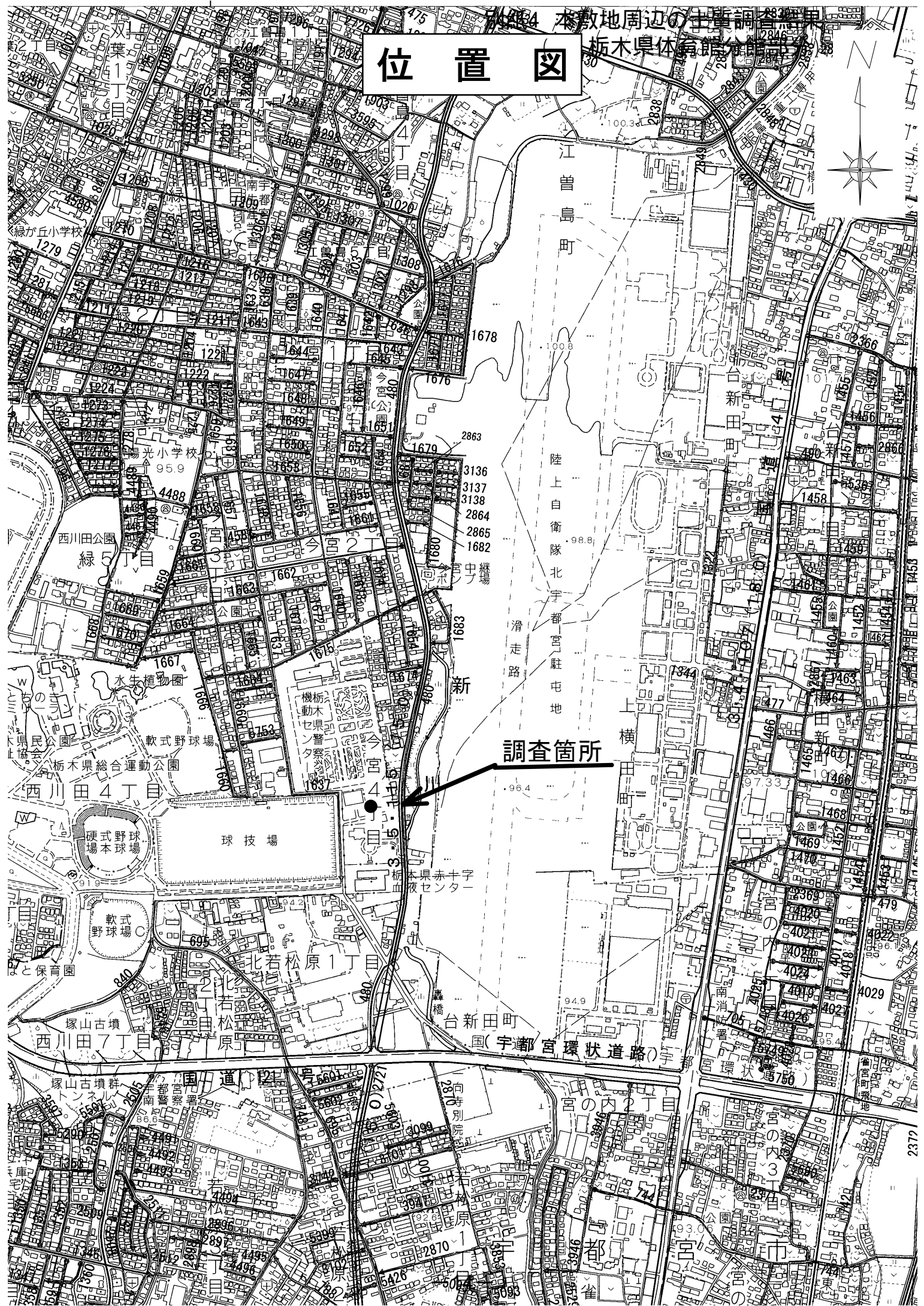
塚山古墳群

南警察署

向ヶ丘遊園

向ヶ丘遊園

向ヶ丘遊園



別紙4 本敷地周辺の土質調査結果 (栃木県体育館分館部分)

ボーリング柱状図

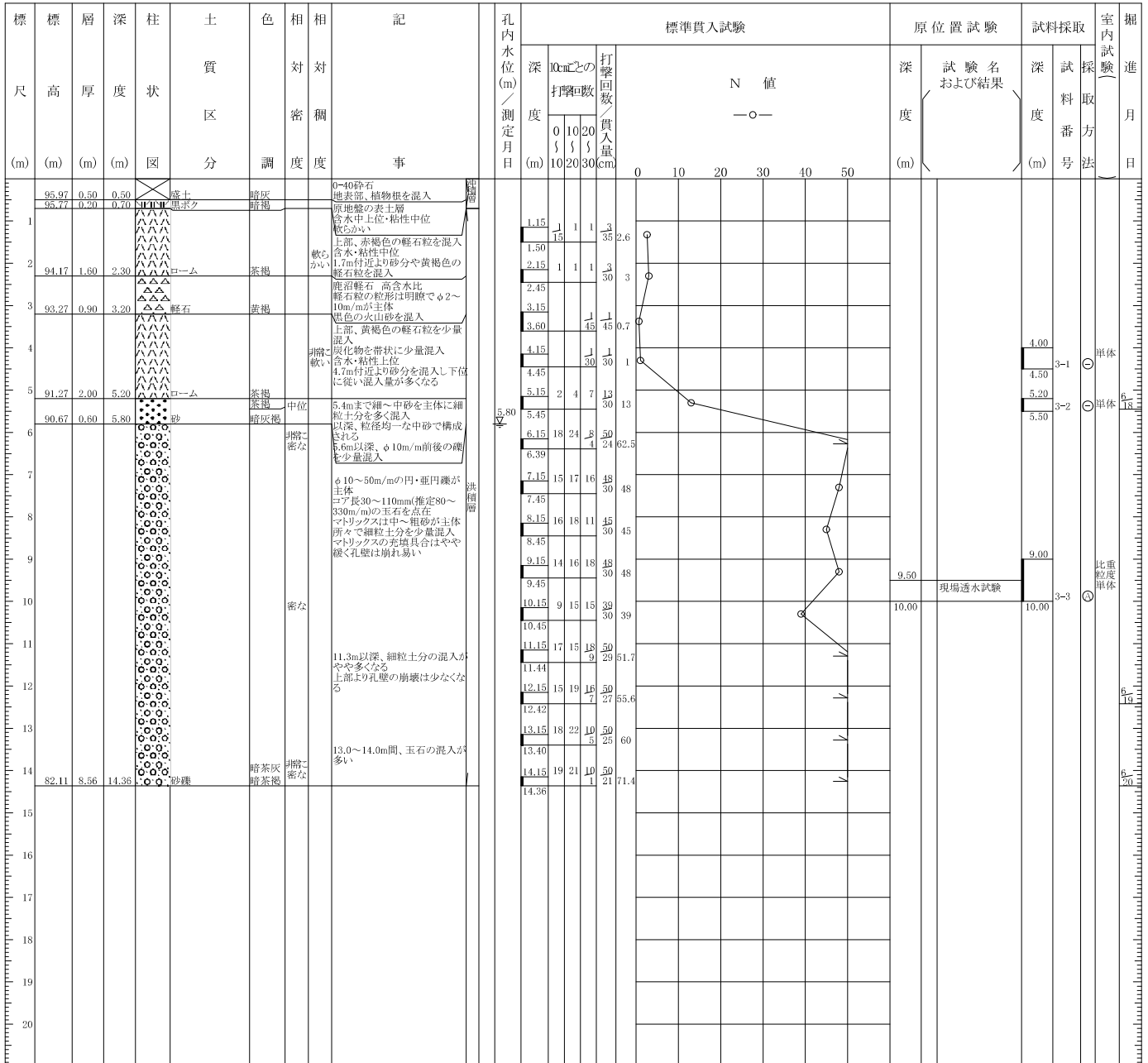
調査名 公共下水道地質調査業務委託 第1号

ボーリングNo. 5 4 3 9 6 6 1 9 0 0 3

事業・工事名 _____

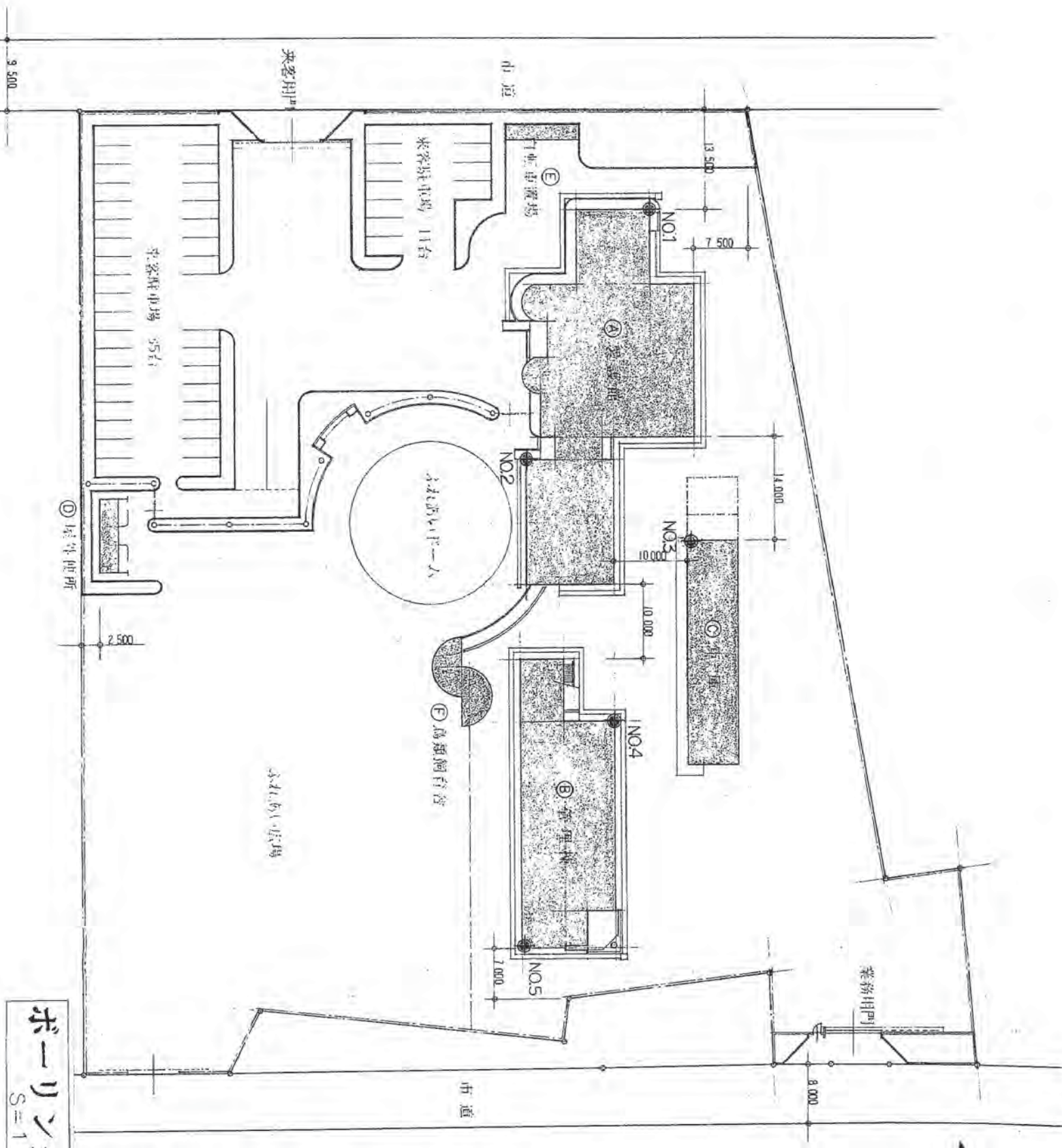
シートNo. _____

ボーリング名	B-3			調査位置	宇都宮市今宮2丁目・今宮4丁目 市道408号			北緯	36°30'37.55"			
発注機関	宇都宮市上下水道局 下水道建設課 建設改良グループ			調査期間	平成27年6月18日～平成27年6月22日			東経	139°52'4.36"			
調査業者名	株式会社中央土木工学研究所 028-648-3319			主任技師	古澤 裕			現場代理人	渡辺 英樹		ボーリング責任者	太田 正夫
孔口標高	96.47m	角	180° 上 0° 下	方	270° 北 0° 西 180° 東	地盤勾配	0°鉛直	使用機種	試験機	扶桑工業 KR-SH-2	ハンマー 落下用具	半自動落下式
総掘進長	14.36m	度	0°	向	西	0°鉛直	水平	エンジン	ヤンマー TF70V-E	ポンプ	カノ V5-P	



株式会社中央土木工学研究所

別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
 (動物愛護指導センター部分)



ボーリング穴配置図
 S=1:500

別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
(動物愛護指導センター部分)

ボーリング柱状図

調査名 栃木県動物愛護指導センター(仮称)新築工事に伴う地質調査

ボーリングNo.

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Na. 1		調査位置	宇都宮市今宮町地内		北緯		
発注機関	栃木県土木部建設課			調査期間	平成 4年 8月 11日～ 4年 8月 13日		東経	
調査業者名			主任技師	現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	100.53m	角 180° 上 90° 下	方 北 0° 90° 東 180° 南	地盤勾配	使用機種	試錐機	ハンマー 落下用具	トンビ
総掘進長	17.35m	度	向	水平	エンジン	大野ORV-100	ポンプ	OD60S

層 厚 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 (m) /測定月日	標準貫入試験				N 値 —o—	原位置試験 深 度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深 度 (m)	採取 方 法	室内試験 ()	掘 進 月 日
								10cm の 打撃回数	20cm の 打撃回数	30cm の 打撃回数	打撃回数 換算量 (cm)							
100.23	0.37	0.37				含水比略高 砂礫及び粘土混入。		1.15	1	1	2	2						
98.68	1.60	1.90	ローム	赤褐	軟らかい	含水比中位。粘性高位。		1.45	1	1	2	2						
97.48	1.15	3.05	軽石	黄褐	軟らかい	含水比極めて高位。粘性中位。 粒径2~4mm程度。		2.15	1	1	2	2						
96.60	0.80	3.85	粘土質ローム	褐	軟らかい	含水比高位。粘性高位。		2.46	1	1	2	2						
8/13 4.35								3.15	1	1	2	2						
								3.45	17	38	50	50						
								4.15	17	38	50	50						
								4.85	18	16	16	50	26					
								5.15	18	16	16	50	26					
								5.41	17	19	14	50	28					
								6.15	17	19	14	50	28					
								6.43	20	24	8	50	22					
								7.15	20	24	8	50	22					
								7.37	12	12	13	37	30					
								8.15	12	12	13	37	30					
								8.45	15	16	19	50	25					
								8.15	15	16	19	50	25					
								9.40	42	8	2	50	12					
								10.15	11	12	12	35	30					
								10.27	11	12	12	35	30					
90.08	6.65	10.50	粘土質細砂	褐	中位	含水比高位。粘性低位。		11.15	11	12	12	35	30					
89.33	0.70	11.20						11.45	12	10	14	36	30					
								12.15	12	10	14	36	30					
								12.45	30	20		50	20					
								13.15	30	20		50	20					
								14.15	10	9	24	43	30					
								14.45	50			50	10					
								15.15	22	24	4	50	21					
								15.25	24	26		50	20					
								16.15	24	26		50	20					
								16.38										
83.18	8.15	17.35						17.15										
								17.35										

別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
(動物愛護指導センター部分)

ボーリング柱状図

調査名 栃木県動物愛護指導センター(仮称)新築工事に伴う地質調査

ボーリングNo.

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2		調査位置	宇都宮市今宮町地内					北 緯				
発注機関	栃木県土木部建築課			調査期間	平成 4年 8月10日 ~ 4年 8月11日			東 経					
調査業者名	主任技師			現場代理人	コ ア		ボーリング責任者						
孔口標高	100.60m	角	180°上	方	北 0°	東 90°	南 180°	西 270°	試錐機	大野 ORV-100	ハンマー	トンビ	
総掘進長	12.45m	度	90°下	向	北	東	南	西	エンジン	ヤンマー NS75C	落下用具	ポンプ	OD60S

標尺 (m)	層高 (m)	厚 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	標準貫入試験				原位置試験 深 度 (m)	試験名 および結果	採取 深 度 (m)	採取 方法	室内試験 ()	掘 進 月 日
									深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 の平均値	貫入量 (cm)						
100.08	0.60	0.60		硬土	黒褐色			含水比低位。 上部から硬い 土層が侵入。 以下、碎石混在。	1.15	1	1	3	2.8					
99.58	0.50	1.10		硬土	黒褐色			含水比中位。粘性中位。	1.47	1	1	3	3.0					
98.08	1.50	2.60		シルト	茶褐色			含水比中位。粘性高位。 若干軽石混入。	2.45	1	1	3	3.0					
97.08	1.00	3.60		軽石	黄褐色			含水比極めて高位。粘性中位。 粒径2~4mm程度。	3.15	1	1	1	3.2					
96.11	0.95	4.55		粘土質 ローム	褐色			含水比高位。粘性高位。	3.47	1	1	1	3.2					
									4.15	1	1	2	3.1					
									4.48	42	11	2	50					
									5.15	13	15	22	50					
									5.27	7	9	4	20					
									6.15	13	15	22	50					
									6.43	19	15	16	50					
									7.15	7	9	4	20					
									7.45	19	15	16	50					
									8.15	17	18	15	50					
									8.45	10	15	14	44					
									9.15	9	10	26	45					
									9.43	9	11	22	42					
									10.15	9	11	22	42					
									10.45									
									11.15									
									11.45									
88.21	7.90	12.45							12.15									
									12.45									

別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
(動物愛護指導センター部分)

ボーリング柱状図

調査名 栃木県動物愛護指導センター(仮称)新築工事に伴う地質調査

ボーリングNo.

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 3		調査位置	宇都宮市今宮町地内				北緯					
発注機関	栃木県土木部建築課				調査期間	平成4年8月11日～4年8月12日			東経				
調査業者名	主任技師				現場代理人	コアラ鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	100.70m	角	180°上下	方	北	東	西	南	試錐機	東邦DO-C	ハンマー落下用具	トンビ	
総掘進長	15.45m	度	90°	向	270°	180°	90°	0°	エンジン	NFD 12K	ポンプ	BG-3B	

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記事	標準貫入試験				原位置試験		試験採取 深度 (m)	採取方法	掘進月日
									N 値				深	試験名および結果			
									深 (m)	10cm 打撃回数	20cm 打撃回数	30cm 打撃回数	度 (m)	(cm)			
100.18	0.60	0.60	XXXX	盛土	黒灰	軟らかい		含水比低位。腐植土及び砂利混入。	1.15	1	1	2					
99.48	0.70	1.30	▽▽▽	腐植土	黒	軟らかい		含水比低位。	1.45	1	1	4					
98.48	1.00	2.30	////	ローム	茶褐	軟らかい		含水比低位。粘性弱。下部細砂混入。	2.15	2	1	1					
97.38	1.10	3.40	△△△	軽石	黄褐	軟らかい		含水比高位。所々細砂混入。	3.15	1	1	2					
96.08	1.30	4.70	////	ローム	暗茶褐	軟らかい		含水比中位。粘性弱。	4.15	1	1	3					
90.38	5.10	9.80	○○○○	粘土混り砂礫	茶灰	密な		含水比高位。礫径5～60mm程度。円礫及び角礫混在。基質部は細～中砂より成る。所々小礫混入。玉石最大径100mm程度点在。	4.45	30	20	50					
90.18	0.80	10.60	○○○○	細砂	茶褐	硬い		含水比高位。礫径5～10mm程度の小礫主体。少量の粘土混入。	5.15	24	16	50					
85.33	4.85	15.45	○○○○	粘土混り砂礫	茶灰	密な		含水比高位。所々細砂状在。礫径10～70mm程度。円礫主体。所々玉石最大径100mm程度点在。	6.15	24	16	50					

ボーリング柱状図

調査名 栃木県動物愛護指導センター(仮称)新築工事に伴う地質調査

ボーリングNo.

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 4	調査位置	宇都宮市今宮町地内			北緯					
発注機関	栃木県土木部建築課		調査期間	平成 4 年 8 月 10 日 ~ 4 年 8 月 11 日		東経					
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	100.83m	角		方		地盤公配		使用機種	東邦 D O - C	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	15.30m	度		向		配		種	エンジン	N F D 1 2 K	ポンプ

標尺	層高	深度	柱状	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験			原位置試験	試験採取	掘進月日	
									深	10cmの打撃回数	打撃回数/貫入量	深	試験名および結果		深
(m)	(m)	(m)	図					事	(m)	102030	(cm)	(m)	(m)		
100.53	0.30	0.30	○	盛土	黒			含水比低位。細砂混入。	1.18	1	1	3			
100.23	0.30	0.60	○	腐植土	黒			含水比低位。	1.45	1	1	4			
99.58	1.85	2.25	△	ローム	茶褐			含水比低位。粘性中位。	2.15	1	2	1			
97.53	1.05	3.30	△	軽石	黄褐			含水比高位。所々細砂混入。	2.45			1			
96.23	1.30	4.60	△	ローム	茶褐			含水比低位。粘性弱。	3.15	1	1	1			
									3.45	2	2	3			
									4.15	2	3	7			
									4.45	40	10	50			
									5.15	5	5	15			
									5.30						
									6.15	17	15	18			
									6.43						
									7.15	18	20	12			
									7.38						
									8.15	19	21	10			
									8.40			5			
									9.15	10	12	15			
									9.45			37			
									10.15	10	8	17			
									10.45			35			
									11.15	15	17	18			
									11.40			5			
									12.15	22	26	9			
									12.34			50			
									13.00	貫入不能		0			
									14.15	20	21	9			
									14.38			3			
									15.15	24	26	9			
									15.33			18			

別紙4 本敷地周辺の土質調査結果
(動物愛護指導センター部分)

ボーリング柱状図

調査名

栃木県動物愛護指導センター(仮称)新築工事に伴う地質調査

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 5		調査位置	宇都宮市今宮町地内		北緯	
発注機関	栃木県土木部建築課			調査期間	平成 4 年 8 月 29 日 ~ 4 年 9 月 1 日		東経
調査業者名			主任技師	現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者
孔口標高	100.69m	角度	180°上 90°	方	北 西	地盤公配	使用機種
総掘進長	18.35m	度	下	向	東 南	水平	試錐機
							エンジン
							ハンマー落下用具
							ポンプ

